

浸水検知サービス「SUIJIN（スイジン）」サービス概要

ハザードマップ上の浸水想定地域等に設置したセンサデバイスから浸水検知情報をリアルタイム収集し、サービス利用者へ情報提供することで避難誘導などに活用いただくサービスです。

IoTデバイス

Sigfoxネットワーク

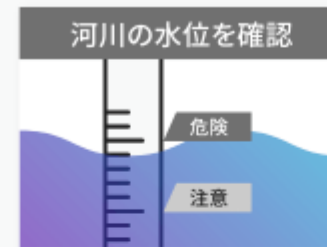
Sigfoxクラウド

アプリケーション



- ✓ 浸水場所の的確な把握により、対象住民への避難誘導が迅速に行えます
- ✓ 現場での目視確認が不要になるため、対応人員の安全性にも寄与します

災害時対応比較イメージ



浸水検知サービス「SUIJIN（スイジン）」 特長

Point 01

低コスト

イニシャルもランニングも低コストだから
多くのセンサを設置可能

- 浸水センサ価格 **3,900円～** (税抜)
- 通信費も低コスト (年間数百円～^{*1})

Point 03

浸水状況 見える化

浸水状況がひと目で分かるWebアプリケーション^{*3}

- 現場に行くことなく浸水場所が一目瞭然
- 浸水状況をリアルタイムに確認可能^{*4}
- 浸水を検知するとメール^{*4} / パトランプ^{*5}でお知らせ

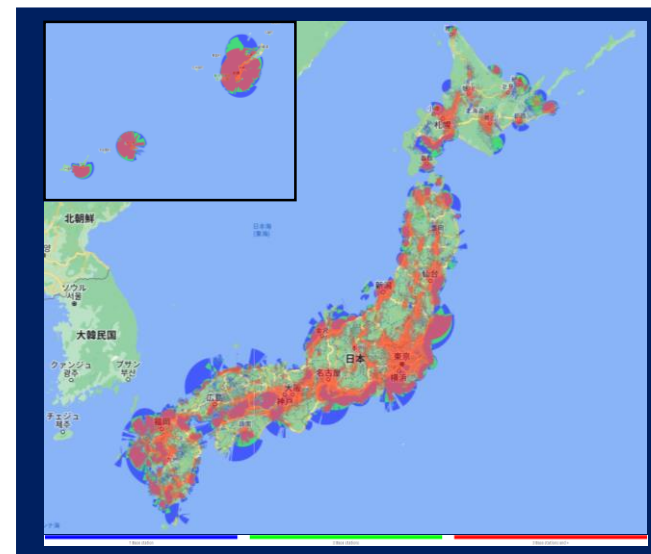


Point 02

ラクラク設置 ラクラク運用

結束バンドでとめるだけ。
どこでも、誰でも設置可能

- 外部電源や中継機が必要ないため工事が不要
- センサから直接、人口カバー率95%の Sigfox ネットワークに接続
- 約3年間メンテナンスフリー^{*2}



地方公共団体

地域の安心を予算内で

低コストのため限られた予算の中でも多くの浸水センサを導入可能。設置も容易なため、ハザードマップに沿って効果的に配置できます。



保険業界

被害状況の早期把握に

調査員が浸水被害を受けた契約者宅を個別に訪問することなく、被害状況の早期把握、遠隔監視が可能。保険金支払いの迅速化が図れます。



工場・設備

製品や設備の被害予防に

自社の工場や物流倉庫、各種施設に浸水センサを設置。製品や設備機器をいち早く待避させることで、被害を予防・軽減できます。

